



金野 修さん
(26歳・切石)

私の目標

私の職業は消防士です。私が今、消防業務の中で一番力を注ぎ、目標にしていることがあります。それは秋田県消防救助技術訓練大会に出場し、東北大会へのキップを獲得することです。この大会は救助術の向上を目的とし、安全性・確実性・迅速性を競う大会であり、日頃の訓練成果を発揮できる大会です。皆さんは消防署の前を通った時、この訓練風景を目にしたことがあると思います。オレンジの服を着た人がロープを渡ったり、はしごを登ったりする光景です。その中のロープを渡る競技に私は挑戦しています。昨年は怪我のため出場できず、今年は昨年の分もと思い出場し



秋田県消防救助技術訓練大会で

ました。結果は5位、「よっしゃギリギリ東北」と喜んでいましたのです。5位までが東北大会出場なので、5位が2人いた場合は抽選になります。抽選結果は「ハズレ」。運も実力のうちとは言いますが、自分の実力がまだまだ東北にはほど遠かったと実感させられました。

来年こそは、この悔しさをバネに今年以上の実力を身につけ、東北大会出場を目標にし、更に全国へ出場できるよう努力したいと思います。

次は、仁鮎の吉岡恵理子さんにバトンタッチです。

拝啓 ふるさと様

〜東京二ツ井会会員からふるさとへの熱いメッセージ〜



小学校時代の同級生たちと一緒に
(本人左から3人目)

菊池隆策さん
(荷上場出身)
千葉県柏市在住

「ふるさととは遠くにありて想うもの」と良く言いますが、上京して早40数年たったこの頃は、故郷のことがよく思い出されます。春の桜や秋の紅葉が素晴らしい「きみまち阪」、トロッコに乗って山菜取りに行ったこと、藤琴川での水泳、野球やスキに明け暮れた日々……。一昨年12月に定年退職しましたが、幸運にも関連会社へ再就職でき、相変わらずサラリーマン生活を続けております。そんな中で東京近辺に居住する中学校時代の同級生たちと会うのが楽しみで、毎年のように会食しております。荷上場中学校と二ツ井中学校が統合されたのは、我々が中学1年生になる時で、それまでの1クラスが中学校入学と同時に突然3クラスになり、3倍の人数になったのには驚いたものです。今年は小学校時代の同級生たちと、始めて茨城県の大洗へ1泊旅行にでかけ、楽しい時を過ごしました。定年退職をして悠々自適の生活をしている人、私のように再就職をした人など様々です。写真はその時のものです。これから友人を大切に、会合などに参加してゆきたいと思っております。平成の大合併に向かって二ツ井町も大きく変わろうとしているようですが、皆様どうぞお元気にお過ごしください。



10/9

国際ロータリー100周年記念
第2540地区大会
ニッ井ロータリーク
ラブをホストに、国際
ロータリー第2540
地区の地区大会が開催
されました。主会場の
ニッ井高校には600
人を超える参加者が集
まり、現況報告や表彰
などの本会議に加え、
町民一般公開の講演や
懇親会などで100周
年を祝いました。



10/8

ニッ井高校
創立40周年記念式典
昭和39年の開設から
40年を迎えるニッ井高
校の創立40周年記念式
典が同校体育館で行わ
れました。全校生徒や
教職員に加え、これま
での卒業生、来賓など
400人以上が出席し、
40年の歴史を振り返る
とともに、さらなる歴
史と伝統を刻んでいく
ことを誓いました。



10/24

種梅小学校
ふるさと学習会
今年度で閉校するに
あたり、父兄や地域の
方々に学校や子どもた
ちの様子を見てもらお
うと、種梅小で学校開
放と、ふるさと学習会
が行われました。授業
参観に続き、模型飛行
機づくりに挑戦。父兄
らも童心に返り、子ど
もたちと一緒に飛行機
を飛ばして遊びました。



10/10

第36回 二中祭
「鍵」<A door
success>」をスローガ
ンに二中祭が開催され
ました。合唱コンク
ールやロボットコンテス
トの他、教室では生徒
が制作した作品の展示
コーナーに加え、ラン
チコーナーなどが設け
られ、訪れた人々は生
徒たちによる手作りの
二中祭を満喫しました。



10/24

きみまち阪紅葉まつり
イベントデー
木々の葉が、赤や黄色
に色づいたきみまち阪公
園で、紅葉まつりイベン
トデーが開催されました。
園内では、そびえ立つ屏
風岩のもとでのアマチュ
アバンド演奏や民謡ショ
ー、子どもたちによるち
びっこ宝さがし大会など
様々なイベントが行われ、
紅葉した美しい景色と共
に、訪れた人々を楽しま
せてくれました。